

# 国立公園満喫プロジェクト等推進事業



【令和4年度予算(案) 13,022百万円(15,950百万円)】

【令和3年度補正予算額 799百万円】

世界水準の「ナショナルパーク」を実現し、国立公園の保護と利用の好循環により、地域活性化を図ります。

## 1. 事業目的

- 日本の国立公園のブランド力を高め、国内外の誘客を促進。利用者数だけでなく、滞在時間を延ばし、自然を満喫できる上質なツーリズムを実現。
- 地域の様々な主体が協働し、地域の経済社会を活性化させ、自然環境の保全へ再投資される好循環を生み出す。

## 2. 事業内容

\* : 国際観光旅客税を活用した事業    \*\* : R3年度補正事業

## 4. 事業イメージ

国立公園訪日外国人利用者数は2019年に約667万人まで増加。しかし、**新型コロナウイルス感染症の影響により国内外の観光客が大幅に減少**し、国立公園の観光地では大きな打撃が生じた。これを踏まえ、改正自然公園法を活用しつつ自治体・民間団体等との連携を促進し、**ワーケーション等の新たな利用の推進による国内利用客の早期回復、受入環境向上とインバウンドの段階的回復**に向けた取組や、**国民公園の魅力向上**を図る。

- ・ **国立・国定公園の利用拠点の魅力創造による地域復興推進\*\*** : 自然体験プログラム推進の企画造成、コロナ対応・ワーケーション受入や自然と調和した滞在環境整備等
  - ・ **滞在環境上質化\* (\*) / 多言語化\*** : 廃屋撤去等の景観改善、多言語解説の整備・充実等
  - ・ **滞在型コンテンツの創出\* (\*)** : 自然体験コンテンツの提供体制整備、魅力発信等
  - ・ **基盤的な利用施設の整備 / 長寿命化** : ビジターセンター・登山道の再整備、デジタル展示\*等
  - ・ **国内誘客強化・国内外プロモーション\*** : 認知拡大、ワーケーション等の新たな利用推進等
  - ・ **受入環境・体制の充実 / 脱炭素型公園づくり / 山小屋支援** : 広域周遊、自治体・民間団体等との連携促進、利用者負担の仕組みづくり / 計画検討 / 環境配慮型トイレ導入等
- (★)令和3年度観光庁経済対策関係予算事業の中でも観光庁と連携して実施する。

## 3. 事業スキーム

- **事業形態**      請負事業 / 交付金 / 補助金
- **請負先・交付対象**    民間事業者・団体 / 都道府県・市町村
- **実施期間**      平成28年度～



ワーケーションに対応した改修(リモートワークの拠点整備等)、自然体験プログラムの提供



廃屋の撤去状況(十和田八幡平国立公園)  
廃屋撤去、景観改善、多言語解説の整備等



滞在型コンテンツの高付加価値化



国内外向け情報発信等



デジタル展示の導入



ビジターセンター・展望台等の利用施設の整備、山小屋等の利用施設改修、一括情報サイトの充実、サステナブルツーリズムの推進計画検討等



京都御苑の諸資料のアーカイブ構築

お問合せ先 : 環境省自然環境局総務課 : 03-5521-8672 / 国立公園課 : 03-5521-8277 / 国立公園利用推進室 : 03-5521-8271  
/ 自然環境整備課 : 03-5521-8280 / 野生生物課 : 03-5521-8282